こんにちは　日本共産党杉並区議会議員
# 酒井まさえです
２０２１年７月２１日　№９５　**連絡先**　日本共産党杉並区議団控室　3312-2111
０９０-９３２５-５６７６　sakaimasae.0507@gmail.com

# ワクチンが足りない！予約受付が停止に！

## 2回目接種困難者が発生
## 国は早急にワクチン不足解消を

７月14日、杉並区はワクチン接種予約について「現在、予約受付枠の空きがありません」と、新規予約の受付停止をホームページで発表しました。国からのワクチン供給が減少したことが原因です。政府は期日を指定するばかりで、ワクチン供給量の見通しを明らかにしてこなかったため、現場への大きな混乱が広がっています。菅政権の責任が厳しく問われます。

新規予約の停止により、問題になるのが「２回目接種困難者」が発生することです。党区議団には、１回目接種を完了した高齢者から、２回目の予約が出来ないとの相談が相次いで寄せられており、６週間後までに２回目の接種が困難となる高齢者が既に発生しています。杉並区はこの間、ワクチン接種の予約方法について、当初は１回目接種後でなければ２回目の予約が行なえなかったところを、１度で２回分の予約が行なえるよう変更しました。その際、１回目の予約しか取れていない高齢者へのサポートを行なわないまま、高齢者以外の予約開始を前倒ししました。

その結果、高齢者で、２回目の予約が取れていない方が取り残されてしまいました。予約サポートを怠った区の責任が問われます。

問題を解決し、安全・迅速なワクチン接種の実現に向け、区に対して改善を強く求めます。

今後の予約は、ホームページに掲載する予定ですが、お困りのことがありましたら、ご連絡ください。

区のホームページのお知らせ

**現在、予約受付枠の空きがありません（キャンセル分を除く）**

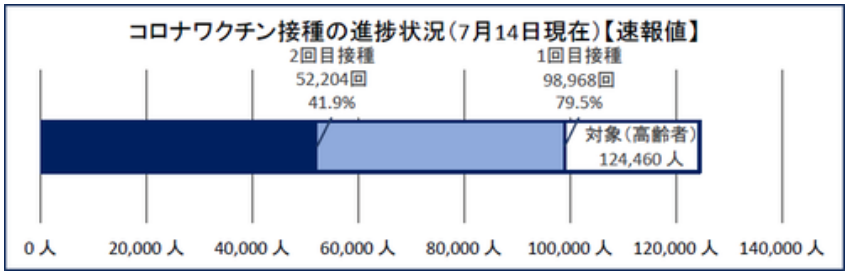
本日7月14日より、40歳～59歳の方の接種受け付けを開始しましたが、午後2時現在、予定している全ての予約枠が埋まり、新規の予約受け付けができません（キャンセルが出た場合には、数件、予約枠ができることはあります）。

これは、国から供給されるべきワクチン量が大幅に減少し、当初予定の予約枠を制限せざるを得なくなったことによるものです（ワクチン供給の状況等については、追って掲載します）。

今後の予約については、国からのワクチン供給量が明らかになり次第、ホームページ等でお知らせします。

## コロナワクチン接種の進捗状況（７月１４日現在）【速報値】

| 対象 | 対象者数 | １回目回数・接種率 | ２回目回数・接種率 |
|---|---|---|---|
| 高齢者<br>６５歳以上 | 124,460 人 | 98,968 回 79.5% | 52,204 回 41,9% |




区ホームページより

国保料

# 値上げ通知に2千件近い問い合わせ

## 高い保険料通知に問い合わせ殺到

6月15日、今年度の国民健康保険料の通知が国保加入世帯に一斉に発送されました。

この通知に対し、区民からの問い合わせが、来庁・電話あわせて8日間で1885件に上ったことが明らかになりました。

問い合わせのなかで多かったものが「一昨年と昨年で大きく収入の増減が無いのに、なぜ保険料が上がるのか」というものだったと区は説明しています。

## 国保料の引き下げ、子どもの均等割り廃止を目指し

「助けてください。国民健康保険料が払えません」これは、区民の方から、区議団に寄せられたメールです。

税や保険料のなかでも、国保料の値上げは異常であり、保険料値上げは20年連続となりました。年収300万円、40歳以上3人家族の世帯では、年額37万7千円、収入の13%が国保料となります。住民税、国民年金保険料をあわせると年額84万4千円となります。保険料が家計を押しつぶす事態です。

党区議団は、国会議員団・都議団とも連携し、国保料の引き下げ、子どもの均等割り廃止をめざし全力を尽くしていきます。

### 市民と野党の共同で政権交代を！！

### 衆議院選挙　日本共産党8区予定候補

## 上保まさたけ

菅・自公政権は、コロナ対策には無為無策、五輪への暴走、政治とカネ問題では反省もありません。国民の声に耳を傾けようともしません。総選挙で退場の審判を下しましょう！

## 健康の話　夏バテ予防に

東京は、7月16日に梅雨明けし、その後猛暑日が続いています。

夏バテにならないように、その日の疲れはその日のうちに解消したいですね。

まず、なぜ夏は疲れやすくなるのでしょうか？

① **暑さ**　体温調節は自律神経が担っています。暑いと感じた時、副交感神経が働き放熱を促し、交感神経が働き汗がでます。このような身体の調節には、エネルギーを必要とし、体力が消耗しやすくなります。

② **寒暖差**　室内ではエアコンを使い涼しくなっていますが、屋外との気温差で寒暖差が生じ、ここでも体温調節にエネルギーが必要となります。

③ **紫外線**　紫外線を浴びると、自己防衛のために体内では活性酸素が発生します。体内に活性酸素が過剰にあると、細胞が傷つけられてその機能が低下し疲労しやすくなります。

夏の疲れを癒すにはシャワーではなく、しっかり湯舟につかることをおすすめします。ぬるめのお湯に20分ぐらい浸かってください。（入浴の前後の水分補給もお忘れなく）入浴は次のようなメリットがあります。

●エアコン使用により、身体が冷えると血行が悪くなり肩や首がこります。湯船で温まると血行が良くなり、筋肉もほぐれます。

●身体の筋肉がほぐれると、副交感神経が優位となり、自律神経の乱れが整えられます。

●副交感神経が優位になるとリラックスでき、ぐっすり眠ることもできます。疲労も回復することができます。

お困りのことがありましたら、酒井にご相談ください。